

平成 18 年 6 月 22 日 記者会見 会頭発言要旨

時事の話題

自衛隊のイラク撤退について

今月の 20 日、小泉首相は陸上自衛隊のイラク撤退を発表した。サマワでの自衛隊の復興支援活動は、現地の人に喜ばれ、国際貢献の道筋を示したと評価したい。

日銀福井総裁の村上ファンド問題について

福井総裁の村上ファンドへの資金拠出が問題視されているが、就任以来、景気に配慮しながらデフレ脱却に向けた舵取りをされた結果、日本経済は本格的な回復軌道に乗っており、福井氏の総裁としての手腕を高く評価している。

京都の観光客数について

平成 17 年度の入洛観光客数が 5 年連続で過去最高の 4727 万人となった。会議所でも、「京都おもてなしキャンペーン」や、「京都検定」、東山や嵐山の「花灯路」事業、桜ライトアップの助成事業など、様々な観光振興に取り組み、観光客数増加に少なからず寄与してきた結果の数字だと思う。

インドネシア・ジャワ島地震義援金の寄付について

インドネシア・ジャワ島で発生した大地震に対して、京都経済団体協議会として（京都経営者協会、社団法人京都経済同友会、社団法人京都工業会）義援金 100 万円を寄付することにした。

サミットの京都誘致に向けて

京都府、京都市、京都経済 4 団体からなる 2008 年関西サミット京都誘致連絡会では、経済・文化・観光などの諸団体にも広く参加を呼び掛け、「関西サミット京都誘致推進協議会」（仮称）を 7 月中旬に設立する。オール京都体制でサミットの京都誘致の機運を高めていくための PR 活動や、外務省へのサミット誘致の要望活動などを主な事業として取り組んでいく。

以上